

令和6年3月26日 教育委員会報告事項についての質疑応答（要旨）

（報 告）

ア 令和7年度採用浜松市立小・中学校教員採用選考試験志願状況について

※教職員課採用管理担当課長から資料に基づき説明

（黒柳委員）志願者数が増えている点について評価したい。民間企業勤務者等の応募人数が増えているのは、浜松の魅力が伝わっているからだと思うので、続けていただきたい。就職活動時のフォローやサポートについて、他団体で感銘を受けた経験があるが、浜松でも少しずつ取り組んでいただきたい。

（教職員課）志願者へのサポートについては、LINE を使った情報発信や、出願にあたってガイダンスを実施し個別に相談を受ける機会を作るなど、様々に取り組んでいる。

（安田委員）資料の「2 志願者の内訳」中、「イ障害に配慮した選考」の内訳はどのように捉えたら良いか。数値の示し方に違和感がある。項目として表示しておきながら、内訳は示さないのはなぜか。

（教職員課）区分ごとに○人という採用枠があるわけではなく、志願者本人からの申し出によりそれぞれの障害に配慮した形式での選考試験を行っている。これまで不都合があったわけではないが、合計数のみの表示で足りると判断した。

（安田委員）障害に配慮した選考について表示するのは良いが、この表に「－」を並べて表記することがかえって配慮しすぎのようにも感じ、違和感がある。今後検討する中で考えていただきたい。

（教育長）その他ご意見、ご質問はあるか。

志願者へのサポートについては、教育実習の中でも取り組めることはあるため、そうした部分でも配慮していきたい。志願者も実際に増えているため、大変素晴らしいことと捉えている。

イ 令和5年度浜松地域遺産の認定について

※文化財課長から資料に基づき説明

質問なし